

# 2018 年度 事業報告

2018 年度の我が国経済は、国際情勢が混沌とし、景気の不透明感が強まる中ではあったが、拡大基調で推移した。

広告業界に目を転じると、日本の総広告費が 7 年連続で前年度を上回ったものの、インターネット広告の伸長やマス 4 媒体の低落傾向など、メディア間の浮沈が引き続き顕著に表れる中であって、交通広告は概ね前年度の水準を保った。

このような中、当協会としては、鉄道広告の持つ公益性に一層の配慮をするとともに、鉄道広告の付加価値を高めるべく、会員各社の御理解と御協力を得て、様々な取り組みを行った。

具体的な事業としては、第 12 回「地球温暖化防止キャンペーン」の実施や、「e-販促データシステム」の改善、アカウントビリティ向上のための共通指標の整備、さらには鉄道広告の技術開発の研究などに取り組んだ。

そのほかの事業では、環境対策として、環境保全の取り組み状況の実態把握に努めたほか、安全対策としては、「絵で見る安全作業マニュアル」を改定発行、安全管理に関する状況把握に努めた。また、人材育成の面では、研修やセミナーなどを実施、「交通広告ビジネス概論別冊版」を発行した。

以下に、2018 年度の活動実績の概略を記述する。

## 1. 総会

### (1) 定期総会 2018 年 6 月 26 日

- ① 2017 年度 事業報告(案)
- ② 2017 年度 決算(案)  
監査報告
- ③ 理事の選任(案)
- ④ 会費規則の改定(案)

#### 報告事項

- ・2018 年度 事業計画
- ・2018 年度 予算
- ・支部長・副支部長・委員長・副委員長の委嘱
- ・第 12 回「地球温暖化防止キャンペーン」企画概要
- ・今後のスケジュール

## 2. 理事会

### (1) 第1回理事会 2018年5月30日

- ① 2017年度 事業報告(案)
- ② 2017年度 決算(案)  
監査報告
- ③ 2018年度 事業計画(案)
- ④ 2018年度 予算(案)
- ⑤ 理事の選任(案)
- ⑥ 支部長・副支部長・委員長・副委員長等の委嘱(案)

#### 報告事項

- ・第12回「地球温暖化防止キャンペーン」企画概要
- ・「e-販促システム」の稼働状況
- ・アカウントビリティ向上の活動状況
- ・今後のスケジュール

### (2) 臨時理事会 2018年6月26日

- ① 会長・副会長・専務理事・常任理事の選定(案)
- ② 副会長の会長代行順序(案)
- ③ 副委員長の委嘱(案)

### (3) 第2回理事会 2018年12月5日

- ① 新規会員の入会承認(案)

#### 報告事項

- ・第12回「地球温暖化防止キャンペーン」実施結果
- ・「絵で見る安全作業マニュアル」の発行
- ・「e-販促データシステム」稼働状況
- ・アカウントビリティ向上の活動状況
- ・支部の活動状況
- ・今後のスケジュール

(4) 第3回理事会 2019年3月7日

- ① 2019年度事業計画(案)
- ② 2018年度決算(見込)および2019年度予算(案)
- ③ 委員長・副委員長の委嘱(案)
- ④ 新規会員の入会承認(案)

報告事項

- ・技術開発委員会の活動状況
- ・「e-販促新システム」稼働状況
- ・アカウントビリティ向上の活動状況
- ・今後のスケジュール

### 3. 委員会

(1) 総務・財務委員会

総務・財務委員会(稲川 一委員長)では、協会運営および事業、催事、財務管理等に関する総括的な施策の検討を行った。

#### 【活動実績】

第1回 委員会 2018年5月21日

第2回 委員会 2018年11月26日

第3回 委員会 2019年2月25日

#### 【活動成果】

- ① 2017年度「年次報告書」の発行 2018年6月  
年間の協会活動、広告業界動向、鉄道広告動向などを取りまとめた年次報告書を作成した。  
編集委員  
代表: 稲川一委員長  
編集責任者: 仁平次雄副委員長  
寄稿協力: 藤井直樹氏(国土交通省 鉄道局長)、菊池晴彦氏(電通)
- ② 会員の拡大  
2013年度より継続した会員拡大策により2018年度は正会員4社(新京成電鉄、新京成フロンティア企画、ニトリパブリック 札幌本社、デイリースポーツ案内広告社)

入会。なお、退会社が3社あったため、2018年度末時点で会員総数は323社。

## (2) 倫理委員会

倫理委員会(神田橋 治委員長)では、掲出基準等に関する教育研修を実施した。

### 【活動実績】

倫理綱領・掲出基準等に関する教育研修の実施

### 【活動成果】

#### ① 倫理綱領・掲出基準等に関する教育研修の実施

首都圏支部(2019年2月4日)で会員社を対象に教育研修を実施した。

## (3) 美観風致委員会

美観風致委員会(滝 久雄委員長)では、昨年度に続き「地球温暖化防止キャンペーン」を実施した。

### 【活動実績】

ワーキンググループ会議 2018年4月～11月/6回

### 【活動成果】

地球温暖化防止全国キャンペーンの実施

全国の鉄道広告ポスター枠を使用し、第12回「地球温暖化防止キャンペーン」を8月1日～31日に展開した。宮田亮平氏、大津英敏氏、手塚雄二氏、日比野克彦氏、という著名アーティストのビジュアル提供、コピーは根岸礼子氏(マキプロ)、アートディレクターは蝦名龍郎氏の制作協力により、美しく話題性のあるキャンペーンポスター延べ約50万枚を、ご賛同いただいた全国の鉄道会社で掲出していただいた。デジタルサイネージメディアは昨年度以上に全国に拡大展開することができた。

## (4) 環境委員会

環境委員会(富田 栄次委員長)では、美観風致委員会と共同で第12回「地球温暖化防止キャンペーン」を推進した。環境保全の取り組み状況の実態把握に努めた。

### 【活動実績】

第1回 委員会 2019年2月8日

## 【活動成果】

「JAFRA 環境方針ポスター」「JAFRA 環境方針カード」の使用状況と、会員の環境に対する意識を調査するアンケートに基づき、環境保全の取り組み状況の実態把握に努めた。環境保全に取り組んでいる会員社を取材し、JAFRA ニュース、ホームページに掲載した。

### (5) 安全委員会

安全委員会(西崎 俊文委員長)では、「絵で見る安全作業マニュアル」を改定発行。鉄道広告媒体設置、広告意匠掲出作業における安全意識向上を目的とした実務研修を実施した。安全管理に関する調査研究を推進した。

## 【活動成果】

- ① 「絵で見る安全作業マニュアル」改定発行
- ② 鉄道広告の掲出・撤去、媒体設置作業等における安全教育研修の実施  
首都圏支部(2019年2月4日)で会員社を対象に教育研修を実施した。
- ③ 安全管理に関する調査研究を推進した。

### (6) 標準化委員会

標準化委員会(大塚 尚司委員長)は、協会ホームページで公開している「全国鉄道広告料金表」について改訂作業を行なった。

## 【活動実績】

ワーキンググループ会義 2019年2月14日

## 【活動成果】

- ① 2018年度版「全国鉄道広告料金表」の作成
- ② 協会HP上に料金表を掲載。
- ③ 2019年度版「全国鉄道広告料金表」の作成準備

### (7) 人材育成委員会

人材育成委員会(肥後 謙一委員長)では、「交通広告ビジネス概論 増刷版」を作成し配布した。また実務研修、業界有識者を招いてのセミナーなど、会員各社の人材育成のためのプログラムを提供した。

## 【活動実績】

交通広告ビジネス概論増刷版発行 2018年8月

## 【活動成果】

① 「交通広告ビジネス概論 増刷版」の発行 2018年8月

② 交通広告実務研修

以下の支部において会員社を対象に、交通広告実務研修を実施した。

### 北海道支部

12月14日 ANAクラウンプラザホテル札幌

演題：「次年度の交通媒体の概要」

参加者 15社 41名

2019年3月15日 ホテルモントレエーデルホフ札幌

演題：「内容:TADSS及び最新の交通媒体事情」

参加者 15社 41名

### 首都圏支部

2019年2月4日 ジェイアール東日本企画会議室

研修内容

・交通広告の概要と実務 講師：金沢 一幸氏 (株)メトロアドエージェンシー

・交通広告の展開事例 講師：吉田 勝広氏 (株)オリコム

・交通広告の倫理綱領、掲出基準

講師：石黒 孝夫氏 (株)ジェイアール東日本企画

・交通広告の掲出・撤去時の安全対策

講師：渡辺 利治氏 JR 東日本メディア(株)

参加者 34社 60名

### 近畿・中国・北陸支部

9月19日 JR西日本コミュニケーションズ会議室

研修内容

・「交通広告の現状と最新トレンドについて」 ～事例紹介をまじえ～

講師：土屋 樹一氏 (株)JR西日本コミュニケーションズ 企画総務部 担当部長

・「OOHプランニングにおける新たな取り組み」 ～海外の事例と日本でできること～

講師:現王園 章太氏 (株)電通 アウト・オブ・ホーム・メディア局  
スマートビジネス推進室 テック&データインテリジェンス部

参加者 35 社 87 名

### ③ セミナーの開催

以下の支部においてセミナーを開催した。

#### 東北支部

12 月 10 日 メトロポリタンホテル仙台

演題:「事例に見る OOH ならではのアプローチ」

講師:五島 剛氏 (株)ジェイアール東日本企画

参加者:13 社 21 名

#### 首都圏支部

7 月 9 日 ホテルメトロポリタン池袋

演題:「オープンハウスのビジネスモデルと広告戦略」

講師:山田 佳明氏 (株)オープンハウス 企画本部企画部次長

参加者:50 社 102 名

2019 年 1 月 21 日 宣伝会議 セミナールーム

演題:「Sansan の考えるブランディング戦略」

講師:田邊 泰氏 Sansan(株) 執行役員ブランドコミュニケーション部部长

参加者:20 社 35 名

3 月 27 日 ジェイアール東日本企画会議室

演題:「住友生命の考える新しいブランドコミュニケーション戦略」

講師:藤本 宏樹氏 住友生命保険相互会社 新規ビジネス企画部部长

参加者:22 社 35 名

#### 中部支部

7 月 30 日 JR ゲートタワーカンファレンス

演題:「3 つのトレンドから読み解く、正しい Programmatic OOH 時代の迎え方」

講師:神内 一郎氏 (株)電通 アウト・オブ・ホーム・メディア局

スマートビジネス推進室 テック&データインテリジェンス部長

参加者:24社44名、学生17名 計61名

#### 近畿・中国・北陸支部

7月10日 ホテルグランヴィア大阪

演題:「過去から未来への100年関西を考える」

～1970大阪万博で見た夢と2025年未来ビジネスへの期待～

講師:石原 康行氏 近畿経済産業局 産業部 次長

参加者:43社86名

#### 四国支部

2019年2月21日 JRホテルクレメント高松

演題:「ローカルエリアにおけるデジタルサイネージ及び交通広告の現状」

講師:山本 孝氏 (株)ジェイアール東日本企画

デジタルサイネージ推進センター センター長

参加者:12社19名

#### 九州支部

8月28日 JR博多シティ大会議室

演題:「首都圏における『交通広告共通指標』のご紹介」

講師:白土 栄次氏 (株)オリコム

参加者:26社54名

#### (8) 技術開発委員会

技術開発委員会(山本 章義委員長)では、「技術進化に伴う鉄道広告の展開」というテーマの下、最新デジタルサイネージ動向、海外の交通広告事情等の最新情報について情報交換会を通じて会員へ発信した。また、技術・商品開発研究チームを設置し、より専門的な情報を得るべく、「デジタルサイネージで提供する情報やコンテンツの品質向上に寄与する取組み」や「交通広告とスマートフォンの連携」を中心に委員・関係者相互で研鑽の場を設けた。

#### 【活動実績】

第1回技術商品開発研究会会議 2018年12月7日  
第2回 “ 2019年1月25日  
情報交換会 “ 3月15日  
第1回委員会 “ 3月15日

## 【活動成果】

- ① 昨今の ICT 等最新技術の状況や交通広告を取り巻く状況を検証し、駅等利用者への情報提供や広告の効果的な事例について具体的に抽出し議論。
- ② 情報交換会の開催  
2019年3月15日 ジェイアール東日本企画 大会議室  
参加者:25社83名

14:00～ 開会挨拶 技術開発委員会委員長 山本 章義氏  
14:05～ 「OOHのグローバルトレンドと交通広告業界の今後」  
株博報堂DYメディアパートナーズ クリエイティブ&テクノロジー局  
IoTソリューション開発部 部長 三浦 暁 様  
15:05～ 「デジタル&アナログの優れた技術を使った OOH メディアの最新事例」  
技術開発委員会 委員 吉田 勝広氏  
16:15～ 「シンガポール、中国、ロシア東部等の最新媒体事情について」  
技術開発委員会 副委員長 山本 孝氏  
事務局 土屋 樹一氏  
16:55～ 閉会挨拶 技術開発委員会 副委員長 望月 敏弘氏

## (9) 調査研究委員会

調査研究委員会(栗原 圭一委員長)では、2014年4月1日に、新たに「Station AD Planner」「Train AD Planner」という名称で稼働開始した「e-販促データシステム」の機能を2018年4月2日に一部リニューアル。操作説明会を東京と大阪で開催した。また、操作説明会において改修要望等のアンケート、その後システム管理者にも同様のアンケートを実施し、その内容について、企画編集会議で検討し、次年度のシステム改修に反映することとした。

## 【活動実績】

e-販促データ委員会 企画編集会議 2018年4月～2019年3月/6回

## 【活動成果】

- ① 「e-販促データシステム」の一部リニューアル  
「e-販促データシステム」の機能を4月2日にリニューアル。
- ② 操作説明会  
東京会場：6月5日 ジェイアール東日本企画 会議室  
参加者：43社 92名  
大阪会場：6月12日 JR西日本コミュニケーションズ 会議室  
参加者：28社 47名
- ③ アンケート結果の活用  
説明参加者と管理者を対象に行ったアンケート結果を参考に、e-販促データ委員会  
企画編集委員を中心に検討を重ね2018年度の改修に反映することとした。

## (10) 業務近代化委員会

業務近代化委員会(阿部 晋治委員長)では、懸案となっているアカウントビリティ向上のため、関係する委員会(標準化委員会/調査研究委員会)とともにアカウントビリティ向上委員会の活動に協力した。

## 【活動成果】

各鉄道会社によって異なるデータ整備の基準を共通指標化するための作業について、アカウントビリティ向上委員会、標準化委員会、調査研究委員会と共に協力し具体的に取組んだ。

## (11) PR 委員会

PR委員会(阿久津 光志委員長)では、会報誌「JAFRA NEWS」の発行、ホームページの充実など、協会内外へ向けてのPR活動を行った。

## 【活動成果】

- ① 会報誌(JAFRA NEWS)の発行  
巻頭レポートについて、各支部からの情報発信を強化し、情報発信力と会員相互の情報の共有化を図った。
- ② ホームページアクセス数の向上  
地球温暖化防止キャンペーンにあわせて当協会ホームページ内にキャンペーン特設サ

イトを開設するなどの連動を図り、前年比較で昨年を上回るアクセス数となった。

## (12) アカウンタビリティ向上委員会

アカウンタビリティ向上委員会(大塚 尚司委員長)では、「交通広告のアカウントビリティ向上」の課題進捗を図るべく定期的にプロジェクト会議を開催。2018年度は、2014年度実験調査から始めた駅メディアの調査結果から素材が蓄積された「駅ポスター」について共通指標化を実施。車両メディアは、直近5年間に蓄積した調査結果により、データを精緻化するとともに、「交通広告共通指標策定モデル」を発表し、2018年4月2日「交通広告共通指標推定システム」をリニューアルした。

### 【活動実績】

交通広告共通指標推進プロジェクト会議 2018年4月～2019年3月/5回

### 【活動成果】

#### ① 交通広告共通指標策定調査

##### <車両メディア>

- ・調査目的:交通広告の共通指標策定に資するため、広告接触率、広告到達率をはじめとする各種基礎データの収集・蓄積を目的とする。
- ・調査期間:2018年3月～7月
- ・調査路線:京浜急行電鉄、東京地下鉄、京成電鉄、東武鉄道、西武鉄道、京王電鉄、小田急電鉄、東京急行電鉄、東日本旅客鉄道、東京都交通局、相模鉄道
- ・調査方法:インターネット調査 調査協力会社の株ビデオリサーチに依頼し、特定サイトに訪問の上回答。
- ・調査内容:当日の行動、広告接触状況、広告到達状況、他メディア接触状況他。
- ・調査対象者:一都三県に居住する15才～59才で指定日の調査対象鉄道路線利用者
- ・サンプル数:9,900サンプル(1素材あたり300サンプル×3日間)

上記調査結果については、2012年度実証調査(JR東日本・東京地下鉄2社だけで調査:2,967サンプル)、2013年度調査(14,100サンプル)、2014年度調査(15,000サンプル)、2015年度調査(14,700サンプル)、2016年度調査(9,900サンプル)、2017年度調査(9,900サンプル)と集計し、交通広告共通指標策定調査総合報告書を作成。

##### <駅メディア>

- ・調査目的: 交通広告の共通指標策定に資するため、広告接触率、広告到達率をはじめとする各種基礎データの収集・蓄積を目的とする。
  - ・調査期間: 2018年9月～10月
  - ・調査路線: 京浜急行電鉄、東京地下鉄、京成電鉄、東武鉄道、西武鉄道、京王電鉄、小田急電鉄、東京急行電鉄、東日本旅客鉄道、東京都交通局、相模鉄道
  - ・調査方法: インターネット調査 調査協力会社の㈱ビデオリサーチに依頼し、特定サイトに訪問の上回答。
  - ・調査内容: 当日の行動、広告接触状況、広告到達状況、他メディア接触状況他。
  - ・調査対象者: 一都三県に居住する15才～59才で指定日の調査対象鉄道駅の指定スポットを通過した人
  - ・サンプル数: 1,100サンプル(1素材あたり100サンプル×1日間)
- ② 駅メディアの「交通広告共通指標推定モデル」追加と車両メディアの更新  
2018年度は、駅メディアで素材数が蓄積された「駅ポスター」の共通指標推定モデルを追加作成。車両メディアは直近5年間の調査データで更新。  
交通広告共通指標推定システムを2019年4月1日付けで更新。
- ③ 交通広告共通指標に関する報道発表 2019年3月22日  
「公益社団法人日本鉄道広告協会」「一般社団法人日本広告業協会」及び「関東交通広告協議会」3団体連名で、国交省記者クラブ、都庁記者クラブ、その他業界紙等に報道発表した。

## 4. 支部

### (1) 北海道支部

- ① 支部理事会 4月24日 ANAクラウンプラザホテル札幌  
出席者: 7社
- ② 支部総会・懇親会 // //  
総会出席者: 21社  
懇親会参加者: 18社 52名
- ③ 交通広告講演会 7月26日 ANAクラウンプラザホテル札幌  
演題: 「リアルとデジタルで注目を集める最新の交通広告事例の解説」  
講師: 吉田 勝広氏 (株)オリコム メディア推進室シニアディレクター  
参加者: 14社 33名

- ④ 媒体視察研修会 10月16日～18日  
 広島駅・松山駅・高松駅 広島・松山・高松の交通広告について  
 参加者:9社10名  
 JR西日本コミュニケーションズ中国支店との意見交換会開催
- ⑤ 交通広告勉強会 12月14日 ANAクラウンプラザホテル札幌  
 内容:次年度の交通媒体の概要  
 参加者:15社41名
- ⑥ 新年懇親会 2019年1月15日 ANAクラウンプラザホテル札幌
- ⑦ 交通広告勉強会 3月15日 ホテルモントレエーデルホフ札幌  
 内容:TADSS及び最新の交通媒体事情  
 参加者:15社41名
- ⑧ 第12回「地球温暖化防止キャンペーン」の実施(各支部共通)
- ⑨ 新規会員の入会懇話(各支部共通)

## (2) 東北支部

- ① 支部総会・懇親会 12月10日 メトロポリタンホテル仙台  
 出席者:13社21名
- ② 支部セミナー                    //                    //  
 演題:「事例に見るOOHならではのアプローチ」  
 講師:五島 剛氏 (株)ジェイアール東日本企画

## (3) 首都圏支部

- ① 支部幹事会・支部総会・懇親会 7月9日 ホテルメトロポリタン池袋  
 参加者:50社58名 懇親会97名
- ② 交通広告実務研修           2019年2月4日 (株)ジェイアール東日本企画会議室  
 研修内容  
 ・交通広告の概要と実務 講師:金沢 一幸氏 (株)メトロアドエージェンシー  
 ・交通広告の展開事例 講師:吉田 勝広氏 (株)オリコム  
 ・交通広告の倫理綱領、掲出基準  
 講師:石黒 孝夫氏 (株)ジェイアール東日本企画  
 ・交通広告の掲出・撤去時の安全対策

講師:渡辺 利治氏 JR 東日本メディア(株)

参加者:34 社 60 名

③ 支部セミナー

第 1 回セミナー 7 月 9 日 ホテルメトロポリタン池袋

演題:「オープンハウスのビジネスモデルと広告戦略」

講師:山田 佳明氏 (株)オープンハウス 企画本部企画部次長

参加者:50 社 102 名

第 2 回セミナー 2019 年 1 月 21 日 宣伝会議 セミナールーム

演題:「Sansan の考えるブランディング戦略」

講師:田邊 泰氏 Sansan(株) 執行役員ブランドコミュニケーション部部长

参加者:20 社 35 名

第 3 回セミナー 3 月 27 日 ジェイアール東日本企画 会議室

演題:「住友生命の考える新しいブランドコミュニケーション戦略」

講師:藤本 宏樹氏 住友生命保険相互会社 新規ビジネス企画部部长

参加者:22 社 35 名

④ 第 2 回支部幹事会 3 月 7 日 (株)ジェイアール東日本企画会議室

(4) 中部支部

① 支部総会 7 月 30 日 JR ゲートタワーカンファレンス

参加者:24 社 29 名

② 支部セミナー " "

演題:「3 つのトレンドから読み解く、正しい Programmatic OOH 時代の迎え方」

講師:神内 一郎氏 (株)電通 アウト・オブ・ホーム・メディア局

スマートビジネス推進室 テック&データインテリジェンス部長

参加者:24 社 44 名、学生 17 名 計 61 名

③ 交通広告インターン・調査研究事業

「交通広告インターンシップ 2018」

会員社:5 社 12 名

参加大学:愛知大学、愛知県立芸術大学、金城学院大学、名古屋芸術大学、



- ② 支部総会・懇親会 6月25日 JR ホテルクレメント高松  
参加者:13社14名
- ③ 支部役員会 9月11日 (株)ジェイアール四国企画会議室
- ④ 視察研修会 11月8日～9日  
研修場所:博多駅・鹿児島中央駅「交通広告媒体等」の視察  
及び商業施設における広告掲出状況等視察  
参加者:8社10名
- ⑤ 講演会 2019年2月21日 JR ホテルクレメント高松  
演題:「ローカルエリアにおけるデジタルサイネージ及び交通広告の現状」  
講師:(株)山本 孝氏 ジェイアール東日本企画  
デジタルサイネージ推進センター センター長  
参加者:12社19名
- ⑥ 支部会員交流会 2019年2月21日 JR ホテルクレメント高松  
参加者:12社21名

## (7) 九州支部

- ① 支部総会 8月9日 JR 博多シティ大会議室  
参加者:23社37名  
懇親会  
参加者:26社56名
- ② 支部セミナー 8月28日 JR 博多シティ会議室  
演題:「首都圏における『交通広告共通指標』のご紹介」  
講師:白土 栄次氏 (株)オリコム  
参加者:26社54名
- ③ 支部運営会議 7月、8月、2019年3月/3回
- ④ JAFRA 四国支部 博多駅視察研修対応 11月8日